

## 書面協議による審議会等の開催結果

### 1 審議会等名

令和4年度第5回石狩市地域公共交通活性化協議会

### 2 書面協議とする理由

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため

### 3 協議期間

令和4年12月27日から令和5年1月13日まで

### 4 会議参加者

- (1) 石狩市 企画経済部長 小鷹 雅晴
- (2) 北海道大学 公共政策大学院 教授 岸 邦宏
- (3) 石狩市 保健福祉部区市総務課長 田村 奈緒美
- (4) 北海道中央バス株式会社 石狩営業所長 木村 直樹
- (5) ダイコク交通株式会社 総務課長 竹内 努
- (6) 株式会社新厚商事 常務取締役 澤田 純一
- (7) 石狩市連合町内会連絡協議会 理事 小島 義広
- (8) 石狩湾新港企業団地連絡協議会 事務局長 桑山 渉
- (9) 厚田区自治会連合会 会長 河合 保郎
- (10) 浜益区自治会連合会 副会長 高 眞一
- (11) 石狩商工会議所政策検討委員会 委員長 池田 篤司
- (12) 石狩市社会福祉協議会 地域福祉課長 久保田 貴浩
- (13) 北海道運輸局 札幌運輸支局 首席運輸企画専門官 經亀 真利
- (14) 北海道地方交通運輸産業労働組合 副議長 児玉 成治
- (15) 北海道石狩振興局地域創生部地域政策課 主幹 岩佐 英世
- (16) 一般社団法人 北海道バス協会 常任理事 岡田 勝博
- (17) 全自交北海道地方連合会ダイコク交通労働組合 執行委員長 佐藤 雅治
- (18) 特定非営利活動法人あつたライフサポートの会 代表 柴田 肇
- (19) 一般公募 小山 玲子
- (20) 一般公募 渡邊 恭子
- (21) 一般公募 早川 真樹

### 5 報告事項

- (1) 地域公共交通確保維持改善事業の自己評価について

#### 出された意見等

地域の特性、実情を考慮すると最適な事業であると考えます。

目標も達成しており、効果もあがっていると思います。

(2) オンデマンド交通「いつモ」の実証運行について

**出された意見等**

通勤オンデマンドは、1 便当たり 2 名程度の利用であり、大型バスでの運行程のニーズはないのではないか。各居住地から石狩市役所までは路線バスを利用し、市役所から各企業をオンデマンド化するなど、新たな仕組みづくりが必要だと思います。